パソコン小話（２９２）

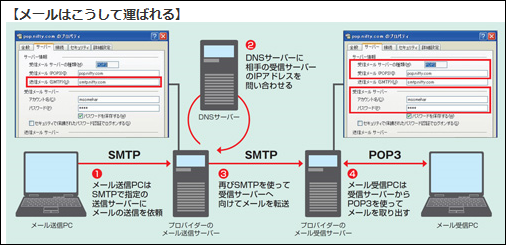
2019/12/20

メール設定の「SMTP」と「POP3」・「IMAP」について

メールを設定する時、受信設定では「POP3方式」と「IMAP方式」が

有ります。一方、送信設定では「SMTP方式」で設定します。

**メールは、送り手からのパソコン（以下、スマホ含む）から、直接、受信側のパソコンに到着するのではなく**、その間に「送信者側のメールサーバー」→「受信者側のメールサーバー」と言う順序で到着します。



1．送信サーバー・SMTPについて

　　メールを送信する時に、メールソフトからメールサーバーに送信依頼を行う時やメールサーバーから相手先のメールサーバーへ転送する際に使われます。ポート番号は５８７が多いです。（２５は使いません）

２．受信メールサーバー・POP3について

　　普段使用しているパソコン自体はサーバーにメールが届いても、それを知る事は出来ません。。そのため、メールが届いているかをサーバーに確認しに行く必要があります。

そのため、メールソフトを起動した時には、自動的に送受信を行って、サーバーに新着メールが届いているか確認します。新着メールがあれば、そのメールをパソコンのメールソフトにある受信トレイに届けてくれると言う仕組みです。

**POP3を使って受信したメールは、基本的にはサーバーから削除されます。**

メールソフトの設定で、サーバーに残すことが出来ますが、その場合、一定量で削除する設定にしないと、サーバーが満杯になって、**以後のメールが受信出来ないと言ったトラブルが発生します。**

３．受信メールサーバー・IMAPについて

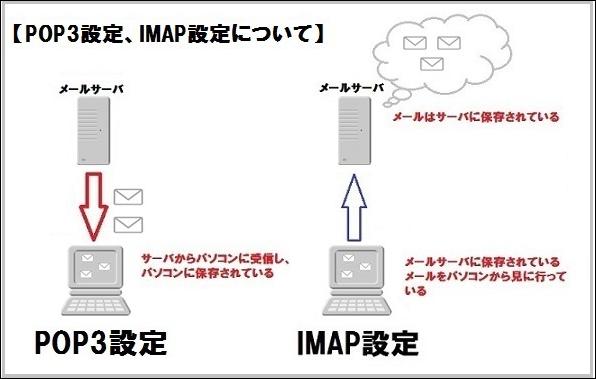
メールサーバー主体でメールを管理します。新着メールを見に行くのは

POP3と同じですが、POP3と違って、サーバーに届いたメールは削除されません。メールソフトからサーバーに届いているメールを必要に応じて閲覧する仕組み（削除しない）です。

メールの管理はサーバー主体となり、未読や既読などの閲覧状態やフォルダの作成や削除を行った場合、メールサーバーでも同様の状態や操作が反映されます。パソコン側で削除を行った場合、サーバー側も削除されます

**複数のパソコンやスマートフォンで同じメールアドレスを管理したい場合に適している方式です。**

４．概念図



５．自分のメールアドレスの設定がPOP3かIMAPかを確認する方法

　　Outlookメール

　　　①Outlookメールを起動　→　ファイル　→　情報　→

アカウント情報　　複数アドレスの場合は、ここをクリックして

確認する



　　Windows Live メール

　　　①メール起動　→　左欄のアドレスを右クリック　→　プロパティ



　　　②サーバー　→　ここを見る



以上